

府中市立府中第六中学校生徒会の取組紹介シート



ユニセフ募金・地域との連携



●ユニセフ募金 協力のポスター作成

●募金箱 作成

●当日の呼びかけ

●集まったお金を数えたところ

およそ26,000円 集まりました。

●地域の方よりボランティア活動の意義等
教えていただきました。新型コロナウイルスの影響で活動に制限がありますが、「今の自分たちにできること」を模索しています。



新型コロナウイルス感染症が広まる中で、世界で苦しむ子供のためにできることを考え、ユニセフ募金を4日間にわたり実施しました。例年と異なる学校生活の中で生徒自身が生徒会として取り組めることを考え、困難に直面しているとはいえ日本の生徒は比較的安全に過ごすことができていることに気づき、計画を立てました。困難な状況に立たされた時に、貧しい人ほどその困難が大きくなるという現実、それに対して比較的利益な立場にある中学生自身が活動を起こせることを実感した取組となりました。また、地域の方からボランティア活動の意義等について講話を受けました。

学校名：府中市立府中第六中学校